

最上志向

特徴

- ・常に“より良く”を目指す。「まだまだ」「もっともっと」と現状に満足しない。目指す理想が高い。
- ・普通（平均）以下に興味がない。優秀&最高をめざす。卓越し、磨き極めたプロに憧れる。
- ・他の人の良いところ、得意なことに目を向ける。
- ・好きなことには貪欲。嫌いなことはまったく意欲がわかない。
- ・物事のうまくいっていることに目を向け、それをさらによくしようとする（うまくいっていないことには目を向けたがらない）
- ・無駄は嫌い。二度手間が腹が立つ。

役立つ面

- ・自ら高い質のアウトプットを出すと共に他者もプッシュして質の高い成果を達成する。
- ・すでにうまく機能しているもの（プロジェクト）をさらに高めて機能を向上させる。
- ・他の資質の特徴を磨き、尖らせる。

妨げになる面

- ・質にこだわり過ぎるあまり無駄にリソースを費やす。
- ・なかなか満足することがないので自分を認めず、人も褒めない。
- ・できないこと、苦手なことには目を向けられないので自分の欠点を放置していると見なされることがある。
- ・人に対する好き嫌いが激しい。

最上志向

組み合わせ

- x 戦略性 : 手数を少なく、最短ルート、最善手
- x 着想 : 独創性を極める
- x 個別化 : 強み、得意を活かした適材適所
- x 学習欲 : 最高の学びを志向、学びを通して自己を向上させる
- x 内省 : とことん納得いくまで考え抜く
- x アレンジ : 無駄なく、効率的、効率的に改善し続ける
- x 回復志向 : できないことをできるように、できることはさらにできるようにと完璧主義的
- x 自我 : 自分よりも優秀な人に認められたい、二軍、補欠ではなく一軍にいたることが大事
- x 適応性 : 今今起こることに最善を尽くす
- x コミュニケーション : 最適な言葉、表現にこだわる
- x ポジティブ : 超ポジティブ、物事の良い面しか見ない

その他（メモ）